

## 議員とカダる会（議会報告会・意見交換会）報告書

開催日時	令和5年10月20日（金） 午後4時30分～午後6時15分
開催場所	青森公立大学 地域連携センター大学院棟
会場責任者	工藤 健
記録者	相馬 純子
出席議員	工藤 健、万徳 なお子、柿崎 孝治、村川 みどり、相馬 純子 小倉 尚裕、山本 武朝、奈良岡 隆、小熊 ひと美
参加者数	学生 15 人
報告内容	令和5年第3回定例会の主な出来事
意見交換内容 (意見の要旨)	<p>テーマ：ねぶた祭を中心とした青森市の文化・伝統について</p> <p><b>【ねぶた祭を中心とした文化芸能について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉スタートのほうが盛り上がる。</li> <li>・アートとしての可能性がある。お囃子の存在は大きい。迫力があり音の大きさもいい。</li> <li>・観光客が盛り上がっていた。</li> <li>・制作に参加して完成した時は感動で涙が出た。</li> <li>・跳ねても笛を吹いても制作しても、どんな形でも参加できる。いろいろな人と関われる。</li> <li>・親子そろって参加できる。</li> <li>・ねぶたが好きで公立大学に入学した。「ねぶた学」を他の市町村でもやればいいのか。</li> <li>・参加の仕方によって感じるものが異なってくる。</li> <li>・ねぶた師の声を聴く。もっとねぶた師は前面に出ていいのではないか。ねぶた師になりたい子供たちが夢を実現できるようにねぶた師の皆さんの処遇改善をお願いしたい。</li> <li>・ねぶたの由来があいまいになっている。もっと伝統を重視してほしい。</li> <li>・町内会、子供会で地域ねぶたを継承して行ってほしい。</li> <li>・市民に紙張体験をしてもらおうとよいのではないか。より身近なものになる。</li> </ul> <p><b>【青森市の未来について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川が流れていて散歩できる感じがする。</li> <li>・ラーメンがおいしい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道が広い。</li> <li>・地元愛が強い。</li> <li>・運動できる場所が少ない。</li> <li>・公園に木が少ない。</li> <li>・青森に来ると、リンゴ、ねぶた以外に、桜、ニンニクなどいろいろなことがわかる。来なくてもわかるようにどう伝えるといいか考えていく。</li> <li>・地元の人には良さに気づいていない。年中人が来るような見せ方をするとよい。</li> <li>・街灯が少ない。</li> <li>・バスの本数を増やす。運賃も高いので安くして。</li> <li>・問屋町付近に飲み屋がほしい。中心街で学生を見ない。町に出やすい青森にしてほしい。</li> <li>・学生目線の支援がほしい。若者向けの医療支援、子育て支援。</li> <li>・他大学の学生との交流、人とのつながりを。</li> <li>・文化、芸能、縄文文化を大事に。</li> <li>・芸術系の大学がほしい。</li> <li>・シャッター街を活用してねぶたづくりを。</li> <li>・バイト先を探すのが大変。働く場所を。</li> <li>・少子高齢化が進行していて、ふるさとを支える大人になりたい。働く場所の確保をお願いしたい。</li> </ul> <p><b>【自由意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮下知事は顔がいい。県民、市民に近い。一人一人に対応している。行動力がある。</li> <li>・議員になった理由、日々の活動は？市民の相談、政策のチェック機能年四回の議会での質問。</li> <li>・青森市は駐車料金、バス代が高すぎる。</li> <li>・最低賃金が上がったなら、130万の上限も変更してほしい。</li> <li>・仕事を探すのが大変で、賃金も安くて不安だ。</li> <li>・ねぶた文化に子供たちが触れる機会を作してほしい。</li> <li>・今年ブドウがとてもいいのでおいしいワインを作してほしい。</li> </ul>
記録者所見	ねぶたを大切に思う気持ちや故郷を支えていかなければという使命感に心を動かされた。とても良いカダる会となった。学生の皆さんの意見を市政に反映させていきたい。

※写真添付必須のこと

青森市議会議長 様

令和5年10月23日

上記のとおり報告いたします。

会場責任者 工藤 健

(別紙)

